



あせらず落ち着いて学び 笑顔でつながり 頑張らずに成長する 正しい判断力を持った勇気のある子どもの育成

【今回の学校だよりは、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。(-_-)】

「おめでとう6年生！」伊岐須小水泳系の学習新プールに
なっておそらく史上初『団結ビッグウェーブ
成功しました。奇跡（ミラクル）でした。』

6月22日（月）6年生最高のプール開きでした！



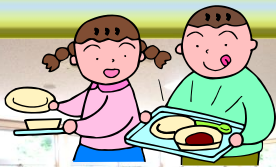
「ビッグウェーブ」とはその名の通り大波をプールで発生させるテクニックというよりは教師と子ども達の協力行動によって創り出す大波のことです。ねらいはスーパーなどで野菜を洗っているときに使ったり、スーパー銭湯で使ったりする滅菌のための次亜塩素酸ソーダなどの液剤を水と循環させるために約40年前に立岩小学校に勤務していた時に先輩教師（清水昌弘先生）から学びました。立岩小を出てから片島小や様々な学校で子ども達とチャレンジしましたが大きな波を起こすことは難しく、自由に操れるようになったのはそれから数年後のことでした。本校職員室横にあった伊岐須小の古いプールでは深くてあまりうまくできませんでした。時には民家に水が流れすぎて、校長先生（野見山嘉昭校長先生や吉田秀一校長や平嶋宏行校長をはじめ多くの校長先生）と菓子折りなどをもって一緒に謝りに行ったのを覚えております。

伊岐須小の現在の6年生は往年の6年生と同じかそれ以上に団結力があって素晴らしいと思いました。30年前の当時6クラスあったころにできた新プールにそのころと比べてたった2クラスでしかも小プールを合わせると9コースもあるような大プールでチャレンジし、見事成功したのでから6年生の団結力は超絶素晴らしいです。見学のお友達もメガホンを取りに行ってくださったり、力の限り応援してくださったりして「友達をみていてもすごいし、面白かったです。」と男子の一人から私はコメントをいただきました。

かつての伊岐須小学校で長いスパン体育科教育を極められカリスマ教員だったお友達の薄井純一先生（現桂川小の校長先生）に昨日出張先の水巻町の伊左座小の会議でお会いしましたのでその後本日お電話でインタビューさせていただきましたところ、「伊岐須がニュープールになってはないのではありませんか？」と証言してくださいました。以上やり方は6年生の先生方に伝授しましたので、プール納会か、着衣泳の最後に実践を期待しております。（5年生の皆さんからもしお呼びがかかればサポートさせていただきます。(-_-)）

p.s. 昨日の午後から大雨が降ってきており、6年生のみなさん以外の学年は、プール開きができていません。奇跡の水泳系の学習とビッグウェーブタイムでした。学校の水泳の時間で完璧に泳げるようになるのは困難です。関心を高めさせたいのが第一です。次に楽しく泳ぐこと、泳ぎに抵抗をなくし、いろいろな泳法を仲間と教えあったり、グループでアーティスティックスイミングし、泳ぎを創作したりしながら、納会では最初の自分の記録より少しでも長く、少しでもタイムが縮まれば学びとしては最高です。いつもこの時期になると、研修で断続的に4年間ピンポイントなご指導いただいた高橋健夫教授（筑波大名誉教授：故人）が私に「おうちの方の羊水でどの子も泳いでいたんだから教師が工夫して、苦手意識を取っ払ってあげなさい。」のお言葉を思い出されます。

自校式給食おいしいです。給食室の先生方ありがとうございます！



昨日：6年生ランチルーム給食



本日：5年生ランチルーム給食